

## 第4回 長野市大規模施設の長寿命化改修事業に係る 実施設計技術協力事業者選定委員会 会議録

- 1 日 時 令和5年12月25日(月) 午前10時から午前11時まで
- 2 場 所 長野市役所第二庁舎10階 会議室202
- 3 出席者
  - (1) 委員 6名 横田典久委員長、高村秀紀副委員長、今井義明委員、久保田達也委員、中村裕一委員、鈴木秀規二委員
  - (2) 事務局及び市関係者 10名

### 4 会議

- (1) 開会(事務局)
- (2) 委員長あいさつ(横田委員長)
- (3) 委員自己紹介
- (4) 議事

(事務局)

議事に移ります。

議事進行は、「選定委員会設置要綱」の規定により横田委員長にお願いいたします。

(横田委員長)

それでは、議事の進行を務めさせていただきます。

円滑な議事の進行にご協力をいただきますよう、お願いいたします。

#### ア 公募型プロポーザル提案後の設計・価格協議の経過について(事務局)

資料1について説明

(横田委員長)

ただいま、価格協議の対応及び工事費の乖離理由などについて説明がありました。

これに関しまして、ご意見・ご不明な点などがありましたら、お伺いしたいと思います。

(A委員)

資料の5ページの協議内容1の①について、新設を取り止めた理由を簡単に結構ですので、説明をお願いします。

(事務局)

基本設計段階でのブライン流量の見方が提案内容と相違しており、協議の結果、既存と同程度のブライン流量で運転が可能と判断できたため、熱交換機とブラインポンプの新設を取り止めとしました。

(横田委員長)

その他にご意見・ご不明な点などがありましたら、お伺いしたいと思います。

(B委員)

同じページの②について、1億4000万円の削減となっていますが、金額が大きいため、具体的な内容をお話しいただきたいと思います。

(事務局)

鹿島JV側は、提案時には余裕をみて配管の数量を多めに見積もっていましたが、今回、設計者と一緒に現地を調査し、更新する必要がある配管を明確にしました。

ブライン配管は、大口径の高額な配管であり、提案時から数量の差異が生じたため工事費が大きく削減したものです。

(B委員)

ありがとうございます。

3ページの⑤について、説明の中で、機材の搬入時にグレーチングが故障したというお話だったと思うのですが、細目タイプにすることによって、それは解消されるという考え方でよろしいでしょうか。

(事務局)

現地の状況を確認したところ、故障しているグレーチングは広幅タイプのみであり、細目タイプはゆがんでいるものがないため、全て細目タイプにすることで課題が解消されると判断しました。

(横田委員長)

その他にご意見・ご不明な点などがありましたら、お伺いしたいと思います。

(C委員)

感想ですが、5ページの④について、改修工事の場合は負荷が既に分かっているため、負荷特性などから機器を選定していくと省エネ効果も得やすいのではないかと思います。

(横田委員長)

その他にご意見・ご不明な点などがありましたら、お伺いしたいと思います。

(D委員)

3ページの③について、ウレタン防水にした場合、耐用年数はどれくらいか、お分かりになれば教えてください。

(事務局)

メーカーの防水の保証期間は10年となっております。ただし、10年経ったら漏れるということではありません。

(横田委員長)

その他にご意見・ご不明な点などがありましたら、お伺いしたいと思います。

ご意見、ご質問などが無いようであれば、続きまして、協議事項(2)価格等の交渉の成立条件と「その1工事」の価格等の交渉経過について、事務局から説明をお願いします。

**イ 価格等の交渉の成立条件と「その1工事」の価格等の交渉経緯について**  
(事務局)

資料2について説明

(横田委員長)

ただいま、事務局からの説明に関しまして、委員の皆様からご意見、ご質問などあればお願いいたします。

(B委員)

工事価格を算出するに当たり、7ページに積算基準が示されています。今回は設備機器が多いので、おそらく「単価及び価格」の②③が多いと思います。③の見積もりについては「3社以上徴収し」とありますが、今回は、いろいろな機器があるなかで、3社以上の見積もりを取られたのでしょうか。

例えば、3社ではなくて、2社、1社しか取れなかったところもあるのかを教えてください。

(事務局)

設計に当たりましては、3社へ見積もりを依頼しており、ポンプなど全体を取り換える機器につきましては、3社から徴収できています。

しかし、システムの一部改修など、既存機器を使用する冷凍機や中央監視設備につきましては、既存メーカー以外は辞退したため、1社見積もりとなっています。

(B委員)

「ヒアリングにより査定率を設定」とありますが、1社見積もりの場合は、その1社にヒアリングし、査定率を掛けているということによろしいですか。

(事務局)

そのとおりです。1社からのヒアリングにより、価格を決定しております。

(B委員)

最後の④に「異常値を排除した」とありますが、今回、こういったケースがあったのでしょうか。

(事務局)

異常値はありませんでした。

(横田委員長)

見積もりが3社から徴収できたものとできなかったものとは、どちらが多かったのでしょうか。

(事務局)

徴収できなかったものの方が多く、給水ポンプは3社から徴収ができ、受変電、中央監視、放水銃、冷凍機などにつきましては、1社のみとなっています。

(A委員)

今回、「その1工事」の経過をお示しいただきましたが、「その2工事」については、現在、並行して何か調整されているのか。「その1工事」が終わった後に調整されるのか、教えていただければと思います。

(事務局)

並行して「その2工事」は設計を進めておりまして、3者協議も進めております。

この12月で「その2工事」の実施設計図面も確定してきましたので、ここから、見積もり、積算に入っていく状況でございます。

(横田委員長)

その他ご意見、ご質問などがあればお願いいたします。

それでは、ご意見、ご質問などがないようですので、委員会としましては、「その1工事」の交渉成立に向けた手続きについて、了承するということがよろしいでしょうか。

続きまして、(3)公表資料について、事務局から説明をお願いします。

#### ウ 公表資料について（事務局）

資料3について説明

（横田委員長）

ただいま、事務局から、契約成立後に公表する資料について説明がありました。

これに関しまして何かご意見、ご質問などございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、私から質問ですが、こちらは契約したらすぐに公表という流れになるのでしょうか。

（事務局）

3月末に契約しますので、来年度4月に入ってから公表を予定しております。

（横田委員長）

委員の皆様、いかがでしょうか。

議事につきましては以上でございますが、全体を通して、何かご意見、ご質問などがありましたらお願いいたします。

（B委員）

先ほどの積算についてですが、市の予定価格の算出の方法は、とても大事なところだと思うので、3社から見積もりを取れたのはよろしいかと思いますが、2社、1社からしか取れなかった見積もりの基準については、しっかり説明できるように整理していただければと思います。

（事務局）

ご指摘のとおり、市の予定価格が非常に重要なものになっています。

しかし、市場の動向や、相手あつての見積もりということで、難しいところもありますが、説明責任を果たしていかなければいけませんので、最善を

尽くしてまいりたいと思います。

(横田委員長)

何かご意見ありましたらご発言をお願いいたします。

それでは、以上をもちまして議事を終了したいと思います。円滑な議事進行にご協力いただきましてありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

(5) その他(事務局)

(6) 閉会(事務局)

以上